

あぜがみ順平の考える
「スマート田園都市・越谷」構想

「拓く」「守る」

こしがや未来通信 2.0

越谷の未来を切り「拓く」

田園都市の魅力を最大限に活かした「未来への投資」を行います。越谷市がこれまで28年間取り組んでこなかった最重要ミッションです。物価高、社会保障費が嵩む中で市民サービスを向上させる為には稼ぎ出す仕掛けが必要です。様々なアイデアを越谷の風土に合わせて実行して参ります。

インフラや地域拠点施設を再整備します

国の立地適正化計画や埼玉版スーパー・シティプロジェクトを活用して、市内13地区+1のあり方を見直し、人口減少や高齢化が進んでも、誰もが住みやすく、必要なサービスを受けられるまちづくりを進めます。

市街化調整区域に
企業や新産業を積極的に誘致します

埼玉県と連携し、国の地域未来投資促進法に基づく計画を立て、土地利用の目的・手続きの規制緩和や補助金等の支援策を活用して、企業や新産業を誘致し、雇用と地域のにぎわいを生み出します。

交通ネットワークを再構築します

お年寄り、小さな子ども連れの方、障がいのある方、車を持たない人のために、路線バスに加え、ライドシェアや自動運転を活用したオンデマンド交通や新交通システムの導入に積極的に取り組みます。

討議資料

越谷市民の生命と財産を「守る」

防災・減災、防犯、医療の体制を強化し、「いのちと暮らし」を守ります。政治や行政の最も大切な仕事です。予算との兼ね合いがポイントになりますが、想定外の事が起こる度に想定外では許されません。国や県、さらには近隣自治体とも情報を共有し実行して参ります。

国や埼玉県と強固に連携し
治水対策を推進します

中川、綾瀬川、元荒川、新方川等の越水・氾濫による浸水被害を軽減するため、河川管理者である国や埼玉県と協力し、河川・下水道・雨水貯留施設の連携を強化します。新たな調整池や地下貯留施設整備、田んぼダムの活用にも取り組みます。

安心して暮らせる
環境を守るための防犯対策を推進します

治安の悪化を止めるため、市内13地区に地域の防犯拠点として「安心安全ステーション」を設置するほか、スマート道路灯の積極的な設置、市街化調整区域内の違法ヤード・不法投棄対策を強化、警察官OBの雇用による埼玉県警との連携強化に取り組みます。

市立病院を核とした医療体制の強化

多額の赤字経営が続く越谷市立病院を将来にわたり守るため、まずは現在の経営状況の実態を開示します。その上で、指定管理制度の導入や、隣接自治体や埼玉県との広域連携による経営の可能性を調査・検討します。あわせて、市内の医療機関や薬局等との連携を強化し、地域全体で支え合う医療体制を構築します。

あぜがみ順平が考える 「スマート田園都市・越谷」構想「8つのミッション」

豊かな自然環境と都市の利便性をコンパクトな地域内に融合させた、新しい形の田園都市を目指します。

かつての田園都市論に、未来志向の考え方とテクノロジーを掛け合わせ、生きていくことに欠かせない暮らしの要素が循環する、持続可能なまちづくりです。

ひら 「拓く」



田園都市の魅力を最大限に活かした「未来への投資」を行います。

- ・インフラや地域拠点施設を再整備します。
- ・市街化調整区域に企業や新産業を積極的に誘致します。
- ・交通ネットワークを再構築します。

「守る」



防災・防犯・医療の体制を強化し「生命と財産」を守ります。

- ・国や埼玉県と強固に連携し、治水対策を推進します。
- ・安心して暮らせる環境を守るための防犯対策を推進します。
- ・市立病院を核とした医療体制を強化します。

「暮らす」



多様な生き方を支える「環境」「賑わい」「文化」のある越谷をつくります。

- ・文化・交流拠点の新設を目指します。
- ・車がなくても暮らせるまちをつくります。
- ・越谷だからこそできる、農と自然と寄り添う暮らしを応援します。

「働く」



越谷で自分らしく働きやすく、選択と挑戦のできる環境を広げます。

- ・水辺の利活用（元祖）など越谷で新しいことにチャレンジする人を応援します。
- ・越谷で働き、越谷で暮らす。そんなライフスタイルを応援します。
- ・伝統をつなぎ、働く力に変えるまちをつくります。

「育む」



子どもから大人まで多様な学びの機会をつくり、未来を育む教育を進めます。

- ・地域とともに育ち、多様な学びを支える教育を進めます。
- ・子どもたちの通学環境の改善に取り組みます。
- ・いじめや色々な悩みを抱える子どもたちを学校×地域で支えます。

「支えあう」



どんな世代の人も、どんな背景の人も安心して支え合える仕組みをつくります。

- ・多世代型包括支援センターを設置します。
- ・ケアをひとりで抱え込まない地域をつくります。
- ・地域防災の要・消防団をしっかり支えます。

「つながる」



「緩いつながり」「多層的なつながり」を増やし、地域の誰かにつながっている状態をつくり出します。

- ・自治会を人と人がつながる場に、時代に合わせて進化させます。
- ・多文化が調和するまち越谷を支援と連携でつくり出します。
- ・指定地域共同活動団体制度を導入します。

「楽しむ」



地域資源と市民の力を活かし、毎日笑顔が溢れるまちをつくり出します。

- ・「スポーツのまち・越谷」にします。
- ・にぎわい拠点の創出とエンタメ文化を醸成します。
- ・市民参加と地域力・次世代を育てるまちづくりを進めます。

あぜがみ順平ってこんなヒト!



妻・高校生の娘と中学生の息子との4人暮らし。
水廻り掃除と、木の種類を見分ける事が得意。

クラフトビール好きが高じて「越谷水辺エール」というクラフトビールを作りました!

- 1976年 越谷市越ヶ谷本町（袋町）に生まれる
- 1988年 越谷市立東越谷小学校卒業
- 1991年 私立成城中学校卒業
- 1994年 私立成城高校卒業
- 1998年 芝浦工業大学工学部建築学科卒業
- 2001年 芝浦工業大学大学院建設工学専攻修了
- 2005年 けやき建築設計開所
- 2009年 芝浦工業大学非常勤講師着任
- 2015年 越谷市議会議員 当選
- 2017年 越谷市長選挙に立候補（惜敗）
- 2018年 越ヶ谷宿はかり屋管理会社
一般社団法人 越谷テロワール 代表理事
- 2022年 レイクタウン水辺のまちづくり会社
레이크アンドピース株式会社設立 代表取締役



趣味は各地のクラフトビール屋さん巡り
好きが高じて「越谷水辺エール」を開発



越谷市内の移動は専らオレンジの
自転車健康な暮らしを実践中!



6歳、越ヶ谷秋まつり
山車をバックに弟と



畔上ガラスの創設者でもあり
越谷市商工会の会長だった祖父との一枚

詳しい情報は
WEBをチェック!



あぜがみ順平
公式WEBサイト
azegamijunpei.com